

さいがい み まも  
災害から身を守るために

——わたしの<sup>あんしん</sup>安心ガイド——

しゃかい ふくし ほうじんなんぷうそう こうえん かい  
社会福祉法人南風荘を後援する会

なんぷうそうこうえんかい  
( 南風荘後援会 )

# 目次

I	はじめに	..... 2
II	事業所 <small>じぎょうしょ</small> を利用 <small>りよう</small> している時 <small>とき</small>	..... 3
III	地域 <small>ちいき</small> で暮ら <small>く</small> して居 <small>い</small> る時 <small>とき</small>	..... 4
IV	グループホーム・一人住 <small>ひとりすま</small> いの方 <small>かた</small> へ	... 1 2
V	災害時 <small>さいがいじ</small> 要援護者 <small>ようえんごしゃ</small> 登録 <small>とうろく</small>	..... 1 3
VI	パーソナル (ID) カード	..... 1 4
VII	終わりに	..... 1 5

## I はじめに

平成23年3月11日に起きた東日本大震災のニュースは日本中ではもとより世界中の人々を驚かせました。多くの尊い命や財産を失う災害に、自然の猛威とその前には成す術もない人間の非力を思い知らされました。平成11年9月の台風18号による高潮で、宇部市は広範囲にわたって被災し、「セルプときわ」も大きな被害を受けました。防府市の土砂崩れによる老人介護施設の被害、山陽小野田市の洪水被害も記憶に新しいところです。

後援会は、改めて「防災」について考えようと研修会を開催し、その提言をもとにパーソナルカードの製作と冊子の発行をすることになりました。普段からの備えがあれば安心できると思いますので、この冊子に目を通していただけたら嬉しく思います。

## II 事業所じぎょうしょを利用りようしている時とき

### 1. 通所利用者つうじょりようしゃ

#### (1) 台風・高潮・洪水の時たいふう・たかしお・こうずい とき

台風たいふうについては発生はっせいした時ときから、高潮・洪水たかしお・こうずいについては、  
前まえもって新聞・テレビ・ラジオ・インターネット・自治体しちたい  
メールサービス等などで情報じょうほうに注意ちゅういしましょう。

- ① 事業所職員じぎょうしょしょくいんの指示しじに従したがう。
- ② 事業所じぎょうしょが休業きゅうぎょうの時ときは、前日ぜんじつまたはその日ひの朝あさ、事業所じぎょうしょから連絡れんらくがある。
- ③ 事業所じぎょうしょが早くはや終おわる時とき
  - ・事業所じぎょうしょから家族かぞくへ連絡れんらくがある。
  - ・帰宅きたくするか事業所じぎょうしょに残のこるか、職員しょくいんの指示しじに従したがう。
- ④ 帰宅きたくの方法ほうほうの確認かくにん
  - ・家族かぞくの迎むかえを待まつ
  - ・送迎バス利用者そうげい りようしゃは、送迎バスそうげい りようを利用する。
  - ・電車でんしゃ・公共バス利用者こうきょう りようしゃは
    - ・運休うんきゅうの時ときは、家族かぞくと連絡れんらくを取り帰宅方法きたく ほうほうを確認かくにん
    - ・徒歩とほ・自転車利用者じてんしゃ りようしゃ

◎ 帰宅きたくしたら、必かならず事業所じぎょうしょに電話連絡でんわ れんらくする。

◎ 帰宅途中きたくとちゆうで帰れなくなかえった時ときは、家族かぞくまたは事業所じぎょうしょに電話でんわして指示しじを待まつ。

(2) 事業所が火災の時

- ① 事業所職員の指示に従って避難する。
- ② 帰宅方法は、ページ3 (1) —④と同じ
- ③ 事業所の避難場所

事業所	でんわ 電話	避難場所
本部・セルブ南風	31-1044	中央公園 駐車場・神原小
セルブときわ	54-0130	常盤ふれあいセンター
セルブ岡の辻	54-2960	後岡の辻第2公園
セルブ藤山	38-6666	藤山ふれあいセンター
南風デイサービス	37-5858	神原公園・琴芝小学校
サンハイツ (GH)	090-9060-2700	上宇部中学校

(3) 地震・津波災害の時

- ① 事業所の職員の指示に従い、安全な場所に避難する。
- ② 家族と連絡がつくまでは、職員の指示に従う。
- ③ 帰宅方法は、ページ3 (1) —④と同じ。

2. セルブ南風入所利用者

(1) 各事業所に通所している時

ページ3 1. 通所利用者と同じ。

(2) 夜間・休日等入所施設に居る時

事業所職員の指示に従う。

- ◎ セルブ南風は、福祉避難所に指定されています。

### Ⅲ 地域で暮らしている時

#### 1. 情報の収集

- (1) 正しい情報を新聞・テレビ・ラジオ・インターネット・自治体の情報メール等によって注意して集める。
- (2) 防災情報提供サービスに登録する。
- (3) 市役所が出す避難勧告・避難指示に注意する。

#### 宇部市防災情報提供サービスに登録すると

- ・ 大雨、洪水、高潮、大雪注意報・警報及び暴風、暴風雪警報、土砂害警戒情報、竜巻注意情報
- ・ 県西部で震度3以上を観測した地震の震度速報、宇部市の震度1以上の地震情報
- ・ 県瀬戸内海沿岸に出された津波注意・警報、大津波警報
- ・ 光学オキシダント注意報、台風情報、避難準備情報、避難勧告等の情報が得られます。

#### 宇部市防災情報FAX

宇部市総務管理部防災危機管理課へ  
(TEL 34-8139 FAX 29-4266)  
お名前とFAX番号をお知らせください

#### 山口県防災情報メール

携帯サイト (<http://y-bousai.pref.yamaguchi.jp/k/>)

1. 迷惑メール対策をしている方は、次のように設定を変更して下さい
  - ・ URL付きメールを許可する
  - ・ [「info@suibou.pref.yamaguchi.lg.jpからのメール受信を許可する](mailto:info@suibou.pref.yamaguchi.lg.jp)
2. [regist@suibou.pref.yamaguchi.lg.jp](mailto:regist@suibou.pref.yamaguchi.lg.jp)へ空メールを送信する
3. 返信メールが届くので、メール本文内に記載されたURLに接続し、登録する

## 2. 避難<sup>ひなん</sup>について

### (1) 自宅<sup>じたく</sup>周辺<sup>しゅうへん</sup>の環境<sup>かんきょう</sup>の確認<sup>かくにん</sup>

宇部市<sup>うべ</sup>高潮<sup>したかしお</sup>・洪水<sup>こうずい</sup>マップ、宇部市<sup>うべ</sup>ゆれやすさ<sup>し</sup>マップが全戸<sup>ぜんこ</sup>配布<sup>はいふ</sup>されている。

### (2) 避難場所<sup>ひなんばしょ</sup>と避難経路<sup>ひなんけいろ</sup>は、家族<sup>かぞく</sup>で前<sup>まえ</sup>もって確認<sup>かくにん</sup>する。

#### ① 坂道<sup>さかみち</sup>や窪み<sup>くぼ</sup>の確認<sup>かくにん</sup> 車椅子<sup>くるまいす</sup>で通れる<sup>とお</sup>か

#### ② 落ちそう<sup>お</sup>な小川<sup>おがわ</sup>や溝<sup>みぞ</sup>、マンホール<sup>かくにん</sup>の確認<sup>かくにん</sup>

#### ③ 土砂崩れ<sup>どしゃくず</sup>がおきそう<sup>がけ</sup>な崖<sup>がけ</sup>

#### ④ 道路<sup>どうろ</sup>や高架下<sup>こうかした</sup>などの浸水箇所<sup>しんすいかしよ</sup>

#### ⑤ 避難場所<sup>ひなんばしょ</sup>のトイレ<sup>かくにん</sup>の確認<sup>かくにん</sup>

障害者用<sup>しょうがいしゃよう</sup>トイレ、洋式<sup>ようしき</sup>トイレ<sup>かくにん</sup>の確認<sup>かくにん</sup>

#### ⑥ 囲った場所<sup>かこ</sup>が必要な人<sup>ばしょ</sup>は、場所<sup>かこ</sup>が確保<sup>かくほ</sup>できる<sup>かくほ</sup>か

ちか 近くの避難所 <sup>ひなんじよ</sup>	でん わ 電 話

### (3) 福祉<sup>ふくし</sup>避難所<sup>ひなんじよ</sup>と避難経路<sup>ひなんけいろ</sup>の確認<sup>かくにん</sup>

ふくし 福祉避難所 <sup>ひなんじよ</sup>	でん わ 電 話

### (4) 車椅子<sup>くるまいす</sup>の方<sup>かた</sup>や一人住まい<sup>ひとりすま</sup>の方は、早め<sup>はや</sup>に避難<sup>ひなん</sup>する。

家<sup>いえ</sup>を出る<sup>で</sup>までに5分<sup>ふん</sup>かかると言われて<sup>い</sup>いる。

### (5) 耳<sup>みみ</sup>の不自由<sup>ふじゆう</sup>な方は、家族<sup>かた</sup>や支援者<sup>かぞく</sup>と連絡<sup>しえんしゃ</sup>を取りあ<sup>れんらく</sup>って準備<sup>と</sup>する。

準備<sup>じゅんび</sup>する。

## 避難所について

- ◆ 災害時1次避難所<12か所>公園や学校グラウンド
- ◆ 拠点避難所
  - 市民センター・ふれあいセンター
  - [役割] 自主避難者の優先受け入れ(初動時)
  - 避難者の集約(撤退期)
  - 食料・物資などの運搬協力(市民センター、楠総合支所)
  - 避難所の備蓄物品
    - アルファ米、防災用簡易ライト、ランタン、乾電池、
    - 毛布(拠点避難所のみ)
- ◆ 市内の避難所<70か所>
  - 災害時避難生活場所、風水時避難場所
  - ・市内公共施設57か所(ふれあいセンター、学校等)
  - ・自治会館等13か所+市内公立高校5校

## 福祉避難所について

- ◆ 開設
    - 要援護者等で、避難場所での生活に支障がある場合は、福祉避難所を開設する。福祉避難所の職員が、避難者の介護及び生活に必要な援助を行う。(市が費用負担)
  - ◆ 市内の施設
    - 右記のとおり
  - ◆ 必要に応じて移送
- ♥ 老人福祉施設
    - センチュリー21
    - 宇部あかり園
    - 神原苑
    - 日の山園
    - むべの里
    - 扶老会楠園
  - ♥ 障害者支援施設(施設入所施設)
    - うべくるみ園更生部
    - 日の山のぞみ園
    - セルプ南風
    - 高嶺園
  - ♥ 医療法人
    - 扶老会

### 3 . 家族・事業所との連絡の仕方

災害の時は、停電になり固定電話・携帯電話が不通になります。

#### (1) 固定電話

「NTT災害用伝言ダイヤル171」

被災地の固定電話番号を家族内で決めておいて、お互いにその電話番号に録音します。録音されたメッセージを再生して、家族の安否を確認することが出来る。

#### 伝言を録音する（暗証番号なし）

- ① 171をプッシュ。
- ② 音声案内に従い1をプッシュ。（1が録音）
- ③ 被災地の電話番号（自宅又は相手の電話番号）を市外局番からプッシュ。
- ④ 案内に従って、プッシュ式は1の後に#。  
ダイヤル式はそのまま。
- ⑤ 伝言を録音する。録音後ダイヤル式はそのまま、  
プッシュ式は9の後に#（訂正があれば8#）
- ⑥ 伝言を預かった音声 flowed たら終わり。

#### 伝言を再生する（暗証番号なし）

- ① 171をプッシュ。
- ② 音声案内に従い2をプッシュ。（2が再生）
- ③ 被災地の電話番号（自宅又は相手の電話番号）を市外局番からプッシュ。
- ④ 案内に従って、プッシュ式は2の後に#  
ダイヤル式はそのまま。
- ⑤ 伝言が再生される。



(2) メール機能付き携帯電話

「災害用伝言板サービス」

伝言板には、100文字までのコメントの入力が登録できる。

機種により使用法が違うので、詳しくは各電話会社へ聞く。

#### 4. 日頃の備え

災害はいつ起こるかわからないので、日頃からの備えが大切です。

##### (1) 電気

① 電気は、比較的早く復旧する。

それまでは、ラジオで情報を得る。(電池確認)

② 電灯がつかないので、懐中電灯、ろうそくの用意を。

③ 冷蔵庫の物は、腐りやすい物から早めに消費。

④ 缶詰やレトルト食品の用意。

##### (2) ガス

① ガスの配管が壊れたら、まず元栓を締める。

② 火気に気をつけて換気する。

③ 復旧には時間がかかる。

カセットコンロで調理が出来る。

##### (3) 水道

① 1日1人3ℓ 3日分の備蓄をする。

② 復旧には時間がかかる。

③ 道路事情により、給水車が来るのが遅くなる。

④ お風呂に水を入れておくと良い(雑用水に使う)

(4) チェックして準備じゅんびしましょう。

非常持出し品 <small>ひじょうもちだ</small> (リュック、キャリーカートに詰めて) <small>ひん</small>			
<input type="checkbox"/>	健康保険証・障害手帳 <small>けんこうほけんしょう・しょうがいてちょう</small> (コピー)		
<input type="checkbox"/>	現金 <small>げんきん</small> (小銭も) <small>こぜに</small>	<input type="checkbox"/>	預金通帳 <small>よきん つうちょう</small>
<input type="checkbox"/>	常備薬 <small>じょうびやく</small> (3日分)	<input type="checkbox"/>	救急医薬品 <small>きゅうきゅう いやくひん</small>
<input type="checkbox"/>	厚底の靴 <small>あつぞこ くつ</small>	<input type="checkbox"/>	手袋・帽子 <small>てぶくろ・ぼうし</small>
<input type="checkbox"/>	めがね・コンタクト用品 <small>ようひん</small>		
<input type="checkbox"/>	水1人1日30 1日分 <small>みず</small>		
<input type="checkbox"/>	食料品 <small>しょくりょうひん</small> : あめ、クラッカー、缶詰等 <small>かんづめなど</small>		
<input type="checkbox"/>	ラップ、ビニール袋 <small>ぶくろ</small>		
<input type="checkbox"/>	上着、下着類 <small>うわぎ したぎ るい</small>	<input type="checkbox"/>	タオル類 <small>るい</small>
<input type="checkbox"/>	雨具・アルミシート <small>あまぐ</small>	<input type="checkbox"/>	生理用品・携帯トイレ <small>せいり ようひん・けいたい</small>
<input type="checkbox"/>	携帯ラジオ <small>けいたい</small>	<input type="checkbox"/>	懐中電灯・ろうそく <small>かいちゅうでんとう</small>
<input type="checkbox"/>	携帯電話充電器 <small>けいたい でんわ じゅうでんき</small>		

備蓄品 <small>びちくひん</small> (住居 <small>じゅうきょ</small> のわかりやすい所 <small>ところ</small> に収納 <small>しゅうのう</small> )			
<input type="checkbox"/>	水1人1日30 3日分 <small>みず</small>		
<input type="checkbox"/>	ポリタンク、ビニール袋 <small>ぶくろ</small>		
<input type="checkbox"/>	食料品 <small>しょくりょうひん</small> (缶詰 <small>かんづめ</small> 、乾パン <small>かん</small> 、米 <small>こめ</small> 、レトルト食品 <small>しょくひん</small> 、 インスタント食品等 <small>しょくひんなど</small> )		
<input type="checkbox"/>	カセットコンロ		
<input type="checkbox"/>	食器類 <small>しょつきるい</small> (紙皿 <small>かみざら</small> 、コップ、はし等 <small>など</small> )		
<input type="checkbox"/>	ラップ、アルミホイル	<input type="checkbox"/>	タオル類 <small>るい</small>
<input type="checkbox"/>	上着、下着類 <small>うわぎ したぎ るい</small>	<input type="checkbox"/>	毛布等 <small>もうふ など</small>
<input type="checkbox"/>	ティッシュ、トイレットペーパー		
<input type="checkbox"/>	生理用品 <small>せいり ようひん</small>		

## 5. 外出時に地震にあった時

### (1) 住宅街で

- ① ブロック塀・自動販売機・電柱の倒壊に注意。
- ② 窓ガラス・かわらなどおちものちゅうい
- ③ 近くの公園や空き地に避難する。

### (2) 商店街で

- ① 看板・ネオン広告等の落ちてくる物に注意。
- ② ショーウィンドウ等のガラス片に注意。
- ③ 銀行・デパート等しっかりした建物に逃げる。

### (3) 駅のホームで

- ① 時刻表・架線・自動販売機等の落ちてくる物に注意。
- ② 柱に身を寄せ、係員の指示に従う。

### (4) 電車・バスで

- ① 急停車することがあるので、つり革・手すり等につきかかりつかまる。
- ② 係員の指示に従う。

### (5) 海辺で

- ① 揺れが収まったらすぐに「高いところ」、海から「遠いところ」へ逃る。
- ② 津波情報を聞き、海に近づかない。

◎ 困ったときは、近くにいる人に助けを求めましょう。

## IV グループホーム・一人住いの方へ

### (1) グループホームに住んでいるの方へ

#### ① 緊急時の連絡

バックアップ施設（セルプ岡の辻）から緊急連絡用携帯電話が渡されている。

短縮 1. 世話人 2. セルプ岡の辻 3. セルプ南風  
（24時間対応）へ連絡し指示に従う。

#### ② 他は、ページ5「Ⅲ 地域で暮らしている時」と同じ。

### (2) 一人住いの方へ

#### ① ページ5「Ⅲ 地域で暮らしている時」と同じ。

#### ② 支援が必要な方は、「災害時要援護者登録」をする。

#### ③ 避難等は、早めにする。

#### ④ 日頃から近所と仲良くし、必要なときに援助してもらえるような仲間づくりをする。

## V 災害時要援護者登録

本人の移動に援助が必要な人、家族が高齢・病弱等で第三者の援助を希望する人に、登録を勧めます。

### 災害時要援護者避難支援制度

#### ◆ 目的

災害時に自力では迅速に避難できない方を対象に、地域における自助・共助を基本とした避難支援制度の整備を図る目的で整備（平成19年11月から実施）

◆ 支援の対象となる災害時要援護者

- (ア) ひとり暮らしの高齢者（65歳以上）、又は後期高齢者（75歳以上）のみの世帯
- (イ) 身体障害者のうち、障害程度区分1級又は2級の方
- (ウ) 知的障害者のうち、療育手帳Aの方
- (エ) (ア) から (ウ) に準じる状態にある方、及び支援が必要と判断される方（要介護認定を受けた方、精神障害者等）

支援者	電話番号

VI パーソナル（ID）カード 「利用者IDの製作と利用」 参照

(1) パーソナル（ID）カードとは

災害による緊急時には、誰に支援を受けることになるかわかりません。そんな時にその人に必要な支援がわかるように、個人の情報を入力したカードです。

(2) 製作について

- ・ パーソナル（ID）カードの作製は、強制ではありません。
- ・ 記入方法、記入内容については、各事業所にご相談下さい。
- ・ カードケースの紐には、安全装置が付いています。

(3) 利用の仕方

- ・ 各事業所利用時に使います。
- ・ 事業所との行き帰りの時は、首から下げるかカバンなどの中にしまします。

(4) 管理かんりについて

- ・ 事業所じぎょうしょの中、行き帰りの時は、紛失ふんしつしないようにしっかり管理かんり！
- ・ 個人情報こじんじょうほうが記入きにゆうしてあります。悪用あくようされないように注意ちゅうい！
- ・ 情報じょうほうのバックアップは事業所じぎょうしょがします。
- ・ 緊急時連絡先きんきゅうじれんらくさきとして、宇部市うべし、山口市やまぐちし、山陽小野田市さんやうおのだしの協力きょうりょくをいただいています。

うべしけんこうふくし ぶしょうがいふくし か 宇部市健康福祉部 障害福祉課	0 8 3 6 - 3 4 - 8 3 1 4
やまぐちしけんこうふくし ぶこうれいふくし か 山口市健康福祉部 高齢福祉課	0 8 3 - 9 3 4 - 2 7 9 4
さんやうおのだしこうれいふくし か 山陽小野田市 高齢福祉課 しょうがいふくし かかり 障害福祉係	0 8 3 6 - 8 2 - 1 1 7 0

VII おわりに

防災ぼうさいに役立やくたてようとパーソナルカードを製作する部会せいさくぶかいでの事ことです。事業所じぎょうしょ利用者りようしゃ家族かぞくから、利用者りようしゃがこういう場合ばあいはどうなるの、どうしたらいいの、という話はなしが、バラバラにたくさん出てきました。特に安否確認あんぴかくにんについては、災害さいがいが大きいほど、家族かぞくが出かけているときほど、心配しんぱいな事ことがよくわかりました。

このパンフレットを作製するに当たっては、社会福祉法人南風荘しゃかいふくしほうじんなんふうそうの利用者りようしゃの安全安心あんぜんあんしんを第一とし、事業所じぎょうしょと家族かぞくの皆さんへ利用者りようしゃ支援しえんのお願いという形かたちを取りました。

いづどこで起こるか予測よそくできない地震じしんと、地域ちいき的に起り得る災害おこえさいがい（台風たいふう・高潮たかしお・洪水こうずい）の防災ぼうさいに役立やくたてたら嬉しく思います。

資料提供しりょうていきょう・提言等ていげんなどご協力きょうりょくいただきました宇部市健康福祉部うべしけんこうふくしぶ 障害福祉課しょうがいふくし かと社会福祉法人南風荘しゃかいふくしほうじんなんふうそう、緊急連絡先きんきゅうれんらくさきを引き受けてくださった宇部市うべし・山口市やまぐちし・山陽小野田市さんやうおのだしに深く感謝ふかかんしゃいたします。

宇部市情報問い合わせ先

宇部市常盤町2丁目1-1

宇部市健康福祉部障害福祉課

TEL 0836-34-8522

FAX 0836-22-6028

発行日 平成23年12月15日

発行元 宇部市神原町1丁目6-21

社会福祉法人南風荘を後援する会（南風荘後援会）

TEL 0836-31-1044

FAX 0836-21-2504